

『第21回 SABO体験楽校』を開催！



富山平野を守る立山の砂防事業について楽しみながら学んでいただくことを目的として、富山県内の高校生を対象にした「SABO体験楽校」を毎年開催しています。今年の「SABO体験楽校」では、8名の高校生が工事現場での実体験や砂防事業に携わる人々との交流を通じて、学校の授業では得られない貴重な体験をしました。

開催日：平成29年8月1日(火)～3日(木)【2泊3日】

場所：立山砂防事務所管内

参加校：富山県立桜井高等学校 5名

富山県立富山工業高等学校 3名 計8名

主催：立山砂防事務所

一般財団法人 富山・水・文化の財団

立山カルデラ砂防博物館見学



ドローン操縦体験



協力：松本建設(株)



天涯の湯清掃



協力：松嶋建設(株)

遠隔操作機械操縦体験



協力：(株)岡部



コンクリート打設体験

協力：丸新志鷹建設(株)



山腹エロゾフ作業体験

協力：新栄建設(株)



水谷出張所にて



情報化施工体験

協力：松嶋建設(株)

開校式



開校式の様子

主催者挨拶



閉校式



代表者挨拶

修了証書授与



参加された生徒さんの感想(感想文より)

- ここで学んだ知識をこれからの学習や進路に生かしていきたい
- この体験を終えて、より一層公務員になりたい気持ちが強くなりました
- 実際に現場で働く人を見て、自分の将来について深く考える事ができた
- この体験を通して、自分の将来の選択の機会にしたい
- 常願寺川を見た時、上流で色々な方々が働いていることを思い出したい
- 自分も将来はこのような人達のように仕事をがんばりたい
- 3日間で学んだ事を忘れずに将来に生かしていきたい
- これから進路を選ぶ時の考えの1つにしたい

参加いただいた生徒の皆さん、3日間お疲れさまでした。将来、建設に携わる職業に就いていただける事を期待しています！

